

大学代表候補選手強化合宿
報道関係者向け新型コロナウイルス感染症予防

【球場に入る際の感染予防策】

- (1) 受付で、来場前 72 時間以内の PCR 検査陰性証明書を提示する。
- (2) 受付で、検温を行い、37.5 度以上あった者は球場への入場を禁止する。また、「報道関係者受付台帳兼健康チェックシート表」に必要事項を記載し、同シートの質問 3 項目のいずれかに「有」とチェックがあった者については、連盟が当事者に内容を確認のうえ、球場への入場可否を判断する。

検温後は「検温済」の ID を首からぶら下げる。

- (2) 非接触型体温計の検温で 37.5 度以上の場合は、接触型体温計で再検温をする。
- (3) 受付（入口）で消毒液による手指消毒を行う。
- (4) マスク着用を必須とする。

【報道関係者の感染予防策】

- (1) 来場いただける報道関係者は、各社記者 1 名のみ、カメラ 1 名のみ、ENG3 名以内とする。
- (2) 報道関係者は全員スタンドに入場する。球場内にメディアワーキングルームは設けない。取材エリアはスタンドのみとする。
- (3) 消毒液を配置し、消毒や手洗いを徹底する。
- (4) 球場内は、常時マスク着用を必須とする。
- (5) 各日練習終了後、オンラインにて取材を行う。取材対象者を事前に連盟に通知（監督、指名選手 5 名以内）する。時間は 1 人あたり 3 分以内とする。なお、ぶらさがり取材は禁止する。

以 上